



壁を乗り越える新しいスタート！

新型コロナウイルス感染者が県内に徐々に増え始め、新学期のスタートができるのか心配でしたが、感染防止対策を十分にとることで今日の始業式を迎えることができたことを、とてもうれしく思います。しかし、今後の状況では、いつ、また休校になるかもしれません。だからこそ、学校での一日一日を昨年以上に大切に充実させていきたいと考えています。また、その為に私たちがすべきことは、感染拡大防止に努めることだと思います。

正直なところ、コロナ疲れがないと言えば嘘になります。しかし、少しの気の緩みで、1～2週間後に悪い結果をもたらすことになればそれこそ大変です。教師も生徒も家庭も地域も、今こそ心一つにこの壁を乗り越える時だと思います。ご協力をよろしくお願いします。

その為にできることは、まずは手洗い・うがいの徹底、三密（密閉・密集・密接）の回避、咳・くしゃみチケット（できるだけマスク着用）、登校前の体調チェック（検温等）です。ちなみに、マスク不足の折、私もハンカチマスクを使用してみましたが、簡単に作ることができ自分の飛沫を飛ばさない効果は十分に期待できました。もしご家庭でマスクがないときには、大きめのハンカチを持たせてください。学校でハンカチマスクの作り方を教えたいと思います。

校門の桜の花もようやく満開になりました。柔らかな水色の空に映える桜の美しさに、静かにわき起こるエネルギーを感じながら、令和2年度1学期のスタートです！普通に学校に通える幸せをかみしめながら、充実した教育活動に取り組んでいきます。



今年度より男女混合名簿を基本とします



昨年度まで諸富中では、基本的に男女別名簿で教育活動を行っていました。それは中学生になると男女の性差もあるとの慣習によるものです。しかし、現代において男女共同参画やLGBTsの考えはますます進み、男女の差というよりは一人一人の違いを大切に生かしていく方向です。そこで、今年度より男女混合名簿での教育活動を基本とすることになりました。生徒たちに、必要でない男女の区別をする意識を植え付けないよう教育活動を見直していきます。もちろん必要に応じて健康診断や水泳等では男女別名簿で行うなど、発達段階は十分に考慮していきます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。



<令和2年度定期異動 教職員の紹介>



転 出			転 入		
教頭	宮地 浩幸	加唐島中学校	教頭	山下 浩明	牛津中学校
指導教諭	綾部 嘉弘	松梅中学校	指導教諭	野田 智之	松梅中学校
教諭	高柳 喜人	城北中学校	教諭	中島 由晶	教育センター
教諭	佐藤根義隆	思斉館中学部	教諭	荒川満由美	佐大附属特別支援学校
教諭	香月 真美	退職	教諭	三小田正和	県福祉センター
教諭	林 ゆかり	県学校教育課	教諭	安岡 公美	大町ひじり学園
教諭	木原 正憲	三田川小学校	教諭	柴田 康平	新規採用
教諭	三上恵李佳	城南中学校	教諭	小熊 英明	富士中学校
講師	千住 弘子	城北中学校	講師	小西美佐子	城南中学校
講師	小和 慎平	城北中学校	講師	石橋 夏子	諸富南小学校
図書司書	辻 佳織里	退職	図書司書	田辺 茜	兵庫小学校
			養護助教諭	岡山 智世(病休代替)	兵庫小学校



学校教育目標について・・・私たちの合い言葉！



本校の教育目標は今年度も、「創り、つなぐ」～夢・絆・伝統～を継続します。
「夢」は、なりたい自分像をもち、努力し続けること。「絆」は、心をつなぎ、ともに前進すること。「伝統」は、古きを受け継ぎ、新しきを創造することとしています。つまり、中学校での授業や学校行事、生徒会活動や部活動をはじめとする日々の生活の中で、生徒たちが夢や目標を持って努力したり、心が繋がった信じられる仲間をつくったり、郷土を知り諸富を愛し、郷土諸富に貢献する力をつけたりしながら、大きく成長することを目指しています。

**夢に向かう自分を創って未来へとつなぎ、人との絆を創って社会につなぎ、
伝統を受け継ぐ心をつくって郷土愛へつないでいきます。**